

EDPUZZLEアクセシビリティ準拠 報告 (に基づく VPAT®バージョン2.5Rev)

製品名:

- Edpuzzleのウェブサイト
- Edpuzzle iOSアプリ
- Edpuzzle Androidアプリ

最新情報: 2026年7月2日

製品説明: Edpuzzleは、教師がさまざまなコンテンツタイプ(例えば、サードパーティの動画ホスティングプラットフォームで公開されている動画、画面録画された動画、Edpuzzleオリジナルの動画、クイズ、スライド、ドキュメントなど)、クイズ、スライド、ドキュメントなどを、必要に応じて変換し、多様なコンテンツチャンネルと編集ツールを備えたインタラクティブなレッスンに変えることができるオンライン教育プラットフォームです。

- Edpuzzleのウェブサイト:
<https://edpuzzle.com>
<https://support.edpuzzle.com/hc/en-us/articles/360024281491-What-is-Edpuzzle>
- Edpuzzle iOSアプリ:
<https://apps.apple.com/es/app/edpuzzle/id919598209>
- Edpuzzle Androidアプリ:
<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.edpuzzle.student&hl=es>

適用される規格／ガイドライン:

- ウェブコンテンツアクセシビリティガイドライン(WCAG) 2.2(W3C勧告2024年12月12日)レベルAおよびAA
- 2017年1月18日に公表され、2018年1月22日に訂正された改訂版第508条。
www.Section508.gov。

文書履歴:

日付	備考
2019年9月30日	初回リリース
2023年9月14日	改訂版1(VPAT®バージョン2.4Revに基づく更新)
2025年4月10日	改訂版2(VPAT®バージョン2.5に基づく更新)
2026年7月2日	改訂版3(VPAT®バージョン2.5Revに基づく更新)

表:

- [表1](#) そして [表2](#) これらの表は、WCAG 2.2で定められたアクセシビリティ基準のレベルAおよびレベルAAへの適合度に関する情報を提供します。また、両方の表は、改訂版セクション508:第5章 – 501.1(適用範囲)、504.2(コンテンツの作成または編集)、および第6章 – 602.3(電子サポートドキュメント)への適合性も示しています。

- [表3](#) セクション508への適合レベル情報を提供します。

使用されている用語:適合レベル情報で使用する用語は、「サポート」、「部分的にサポート」、「サポートしない」、「該当なし(n/a)」です。

- サポート対象:当該製品の機能には、既知の欠陥なく基準を満たす、または同等の容易さで基準を満たす方法が少なくとも1つ存在する。
- 部分的にサポート:製品の一部の機能が基準を満たしていません。
- サポート対象外:製品機能の大部分は、この基準を満たしていません。
- 該当なし(N/A):その基準は製品とは関係ありません。

詳細についてはお問い合わせください。

メールアドレス: support@edpuzzle.com

住所:

アメリカ合衆国カリフォルニア州サンフランシスコ、マーケットストリート833番地、427号室、郵便番号 94103

平均パウ・カザルス、16歳、パパ。1A、08021 バルセロナ、スペイン。

表1:WCAG 2.2 – レベルAの達成基準

基準	適合レベル	備考および説明
1.1.1 テキスト以外のコンテンツ (レベルA): 以下のものにも適用されます: <u>改正第508条</u> ●501(ウェブ)(ソフトウェア) ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) ユーザーに表示されるすべての非テキストコンテンツには、以下の状況を除き、同等の目的を果たすテキスト代替コンテンツがあります。 WCAG 2.2 1.1.1。	部分的にサポート	コミュニティによってアップロードされた画像の代替テキストには、画像に関する関連情報が含まれていません。
1.2.1 音声のみおよび映像のみ(事前録画) (レベルA) 以下のものにも適用されます: <u>改正第508条</u> ●501(ウェブ)(ソフトウェア) ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) 事前に録音された音声のみのメディアおよび事前に録音された動画のみのメディアについては、音声または動画がテキストの代替メディアであり、その旨が明確に示されている場合を除き、以下のことが当てはまります。 ・<u>録音済みの音声のみ</u>: 時間ベースのメディアに代わるものとして、事前に録音された音声のみのコンテンツに対して同等の情報を提供する方法が提供される。 ・<u>録画済みビデオのみ</u>: 時間ベースのメディアの場合は代替手段が提供されるか、録画済みのビデオのみのコンテンツの場合は同等の情報を提供する音声トラックが提供される。	部分的にサポート	Edpuzzleは、音声解説や字幕付きの動画を利用できる機会を提供し、教師が視聴者にとって最適なコンテンツを選択することを前提としています。 音声録音の文字起こしは、現時点ではエンドユーザーには提供されていません。
1.2.2 字幕(事前録画) (レベルA) 以下も適用されます: <u>改正第508条</u> ●501(ウェブ)(ソフトウェア) ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) 同期メディアに含まれるすべての録音済み音声コンテンツには字幕が提供されます。ただし、そのメディアがテキストの代替メディアであり、その旨が明確に示されている場合は除きます。	サポート	Edpuzzleは自動生成された字幕を提供し、教師がそれを視聴者に提供することを前提としている。

[illegible]

基準	適合レベル	備考および説明
1.4.1 色彩の使用 (レベルA) 以下のものにも適用されます: <u>改正第508条</u> ●501(ウェブ)(ソフトウェア) ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) 色は、情報を伝えたり、行動を示したり、反応を促したり、視覚要素を区別したりするための唯一の視覚的手段として使用されるわけではありません。	サポート	緑、赤、オレンジは、正解、不正解、ほぼ正解を強調するためにのみ使用されますが、点数は常に同時に表示されます。
1.4.2 オーディオコントロール (レベルA) 以下のものにも適用されます: <u>改正第508条</u> ●501(ウェブ)(ソフトウェア) ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) ウェブページ上の音声は3秒以上自動再生される場合、音声を一時停止または停止する仕組みが用意されているか、あるいはシステム全体の音量レベルとは独立して音声の音量を制御する仕組みが用意されている必要があります。	サポート	動画も音声も自動再生されません。
2.1.1 キーボード (レベルA) 以下のものにも適用されます: <u>改正第508条</u> ●501(ウェブ)(ソフトウェア) ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) コンテンツの全ての機能は、個々のキーストロークに特定のタイミングを必要とせず、キーボードインターフェースを通じて操作可能です。ただし、基となる機能が、ユーザーの移動経路(終点だけでなく)に依存する入力が必要とする場合は除きます。	サポート	

基準	適合レベル	備考および説明
2.1.2 キーボードトラップなし (レベルA) 以下のものにも適用されます: <u>改正第508条</u> ●501(ウェブ)(ソフトウェア) ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) キーボードインターフェースを使用してページ上のコンポーネントにフォーカスを移動できる場合、キーボードインターフェースのみを使用してそのコンポーネントからフォーカスを移動できます。また、変更されていない矢印キーやタブキー、その他の標準的な終了方法以外が必要な場合は、フォーカスを移動する方法がユーザーに通知されます。	サポート	キーボードショートカットはビデオプレーヤーでのみ利用可能で、フォーカスが当たった時のみ有効になります。
2.1.4 文字キーのショートカット(レベルA 2.1) 2.2) キーボードショートカットが実装されている場合 文字(大文字と小文字を含む)、句読点のみを使用したコンテンツ、数字、または記号文字の場合、少なくとも 以下のいずれかが正しい。 -消す: 回転させるメカニズムが利用可能です ショートカットをオフにする。 -リマップ: メカニズムが利用可能です ショートカットを再マッピングして 1 つ以上のものを使用する 印刷できないキーボード文字(例: Ctrl、Alt など); -フォーカス時のみ有効キーボード ユーザーインターフェイスコンポーネントのショートカットは そのコンポーネントが有効な場合にのみアクティブになります 集中。	サポート	

基準	適合レベル	備考および説明
2.2.1 タイミング調整可能(レベルA) 以下のものにも適用されます: <u>改正第508条</u> ●501(ウェブ)(ソフトウェア) ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) コンテンツによって設定された各時間制限について、以下のうち少なくとも1つが真である。消す: ユーザーは時間制限に達する前に時間制限をオフにすることができます。または –調整する: ユーザーは、デフォルト設定の少なくとも10倍の長さの広い範囲で、制限に達する前に時間制限を調整することができます。または –伸ばす: ユーザーには時間切れ前に警告が表示され、簡単な操作(例えば「スペースバーを押す」)で時間制限を延長するための少なくとも20秒の猶予が与えられ、ユーザーは少なくとも10回時間制限を延長することができます。または –リアルタイム例外時間制限はリアルタイムイベント(例えばオークション)の必須要素であり、時間制限に代わる手段は存在しない。 –本質的な例外時間制限は不可欠であり、それを延長すると活動が無効になる。または –20時間例外制限時間は20時間以上です。	サポート	

基準	適合レベル	備考および説明
2.2.2 一時停止、停止、非表示 (レベルA) 以下のものにも適用されます: <u>改正第508条</u> ●501 (ウェブ) (ソフトウェア) ●504.2 (オーサリングツール) ●602.3 (サポートドキュメント) 移動、点滅、スクロール、または自動更新される情報については、以下のすべてが当てはまります。 ・<u>動く、点滅する、スクロールする</u>: (1) 自動的に開始され、(2) 5秒以上続き、(3) 他のコンテンツと並行して表示される、動く情報、点滅する情報、スクロールする情報については、その動き、点滅、スクロールが不可欠なアクティビティの一部でない限り、ユーザーが一時停止、停止、または非表示にできる仕組みが備わっていること。 ・<u>自動更新</u>: (1) 自動的に開始され、(2) 他のコンテンツと並行して表示される自動更新情報については、自動更新が不可欠なアクティビティの一部でない限り、ユーザーがそれを一時停止、停止、非表示にしたり、更新頻度を制御したりできる仕組みがあります。	サポート	自動フォーカスと自動更新機能は、搭載されている場合は常に不可欠です。
2.3.1 3回の点滅または閾値以下 (レベルA) 以下のものにも適用されます: <u>改正第508条</u> ●501 (ウェブ) (ソフトウェア) ●504.2 (オーサリングツール) ●602.3 (サポートドキュメント) ウェブページには、1秒間に3回以上点滅するものは含まれておらず、また、点滅の回数は一般的な点滅および赤色点滅の閾値を下回っています。	サポート	Edpuzzleは、教師がそれぞれの視聴者にとって最適なコンテンツを選択することを前提としており、そのコンテンツには1秒間に3回以上の点滅が含まれる場合もあれば、含まれない場合もある。
2.4.1 バイパスブロック (レベルA) 以下のものにも適用されます: <u>改正第508条</u> ●501 (Web)(ソフトウェア) – Web以外のソフトウェアには適用されません ●504.2 (オーサリングツール) ●602.3 (サポートドキュメント) – はウェブ文書以外の文書には適用されません 複数のウェブページに繰り返し表示されるコンテンツのブロックを回避する仕組みが用意されています。	サポート	ナビゲーション中に表示されるポップアップは、サービスの正常な動作のために入力が必要な場合を除き、「Esc」キーをクリックすることで閉じることができます。

基準	適合レベル	備考および説明
2.4.2 ページタイトル (レベルA) 以下のものにも適用されます: <u>改正第508条</u> ●501(ウェブ)(ソフトウェア) ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) ウェブページには、トピックや目的を説明するタイトルが付いています。	サポート	Edpuzzleはシングルページアプリなので、すべてのページに同じ<title>タグがあります。
2.4.3 焦点の順序 (レベルA) 以下のものにも適用されます: <u>改正第508条</u> ●501(ウェブ)(ソフトウェア) ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) ウェブページを順番にナビゲートでき、そのナビゲート順序が意味や操作に影響を与える場合、フォーカス可能なコンポーネントは、意味と操作性を維持する順序でフォーカスを受け取ります。	サポート	当サイトの操作はキーボードのみで行うのが常に合理的ですが、Tabキーのみを使用すると操作が煩雑になる複雑なインターフェースもいくつか存在します。
2.4.4 リンクの目的(文脈内) (レベルA) 以下も適用されます: <u>改正第508条</u> ●501(ウェブ)(ソフトウェア) ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) 各リンクの目的は、リンクテキストのみ、またはリンクテキストとプログラムによって決定されたリンクコンテキストを合わせて判断できます。ただし、リンクの目的が一般のユーザーにとって曖昧になる場合は除きます。	サポート	
2.5.1 ポインタージェスチャー (レベルA 2.1および2.2) マルチポイントまたはパスベースのジェスチャーを使用して操作するすべての機能は、マルチポイントまたはパスベースのジェスチャーが不可欠な場合を除き、パスベースのジェスチャーを使用せずに単一のポインターで操作できます。	サポート	当社のモバイルアプリでは、ネイティブのスクロールページ以外に、マルチポイントジェスチャーやパスベースのジェスチャーは利用できません。
2.5.2 ポインタキャンセル (レベルA 2.1および2.2) 単一のポインタを使用して操作できる機能については、以下のいずれかが少なくとも1つ当てはまります。 -ダウンイベントなしポインタのダウンイベントは、関数のどの部分を実行するためにも使用されません。	サポート	すべての相互作用は、アップイベント時に発生します。

基準	適合レベル	備考および説明
-中止または取り消し: 関数の完了はアップイベント時に行われ、完了前に関数を中止したり、完了後に関数を元に戻したりするメカニズムが利用可能です。 -上反転上昇イベントは、先行する下降イベントの結果を覆す。不可欠ダウンイベント時に機能を完了させることが不可欠です。		
2.5.3 名前にラベルを付ける (レベルA 2.1および2.2) テキストまたはテキストの画像を含むラベルを持つユーザーインターフェイスコンポーネントの場合、名前には視覚的に表示されるテキストが含まれます。	サポート	
2.5.4 動作アクチュエーション (レベルA 2.1および2.2) デバイスの動きやユーザーの動きによって操作できる機能は、ユーザーインターフェイスコンポーネントによっても操作でき、偶発的な作動を防ぐために動きへの応答を無効にすることができます。ただし、次の場合は除きます。 -サポートされているインターフェース: この動作は、アクセシビリティ対応インターフェースを介して機能を操作するために使用されます。 -不可欠その動作は機能にとって不可欠であり、そうしないと活動が無効になってしまう。	サポート	当社のモバイルアプリにおける全画面表示モードは、モーション(傾き)操作とインターフェースコンポーネントの両方によって有効/無効にすることができます。
3.1.1 ページの言語 (レベルA) 以下のものにも適用されます: <u>改正第508条</u> ●501(ウェブ)(ソフトウェア) ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) 各ウェブページのデフォルトの人間向け言語は、プログラムによって決定できる。	部分的にサポート	デフォルト言語としてENを設定
3.2.1 焦点について (レベルA) 以下のものにも適用されます: <u>改正第508条</u> ●501(ウェブ)(ソフトウェア) ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント)	部分的にサポート	サインアップフォームとログインフォームでは、微妙な変化があります。 ユーザー名に注目する際のコンテキスト。

基準	適合レベル	備考および説明
ユーザーインターフェースのコンポーネントがフォーカスを受け取ったとしても、コンテキストの変更は開始されません。		
3.2.2 入力時 (レベルA) 以下のものにも適用されます: <u>改正第508条</u> ●501(ウェブ)(ソフトウェア) ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) ユーザーインターフェースコンポーネントの設定を変更しても、ユーザーがコンポーネントを使用する前にその動作について通知されていない限り、コンテキストが自動的に変更されるわけではありません。	サポート	フォームでは、一部のパーツがユーザーが選択または入力すると変更されます 分野だが、全体構造 変わらない。
3.2.6 一貫したヘルプ (レベルA 2.2のみ) Webページに以下のヘルプメカニズムのいずれかが含まれており、それらのメカニズムが一連のWebページ内の複数のWebページで繰り返されている場合、ユーザーによる変更が開始されない限り、それらは他のページコンテンツに対して同じ順序で出現します。 - 担当者の連絡先情報 - 人間との接触メカニズム - セルフヘルプオプション; ・完全自動化された接触機構。	サポート	ユーザーアカウントからは、ページヘッダーの(?)アイコンの下に「ヘルプセンター」へのクイックアクセスリンクが常に表示されます。公開ページの場合は、ウェブサイトのフッターに「ヘルプセンター」リンクが表示されます。 モバイルアプリでは、画面下部に常にナビゲーションバーが表示されており、そこからプロフィールタブにすばやくアクセスできます。プロフィールタブには、学生向けの「ヘルプセンター」へのリンクがあります。 ヘルプセンターでは、すべての記事を読覧したり、「お問い合わせ」をクリックしたりできます。
3.3.1 エラーの特定 (レベルA) 以下も適用されます: <u>改正第508条</u> ●501(ウェブ)(ソフトウェア) ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) 入力エラーが自動的に検出された場合、エラーが発生している項目が特定され、エラーの内容がテキストでユーザーに説明されます。	サポート	

[illegible]

基準	適合レベル	備考および説明
支援技術を含むユーザーエージェントが利用可能です。		

表2: WCAG 2.2 レベルAAの達成基準

基準	適合レベル	備考および説明
1.2.4 字幕(ライブ) (レベルAA) 以下のものにも適用されます: 改正第508条 ●501(ウェブ)(ソフトウェア) ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) 同期メディアにおけるすべてのライブ音声コンテンツには字幕が提供されます。	ない 該当する (該当なし)	Edpuzzleはリアルタイムの動画コンテンツには対応していません。
1.2.5 音声解説(録音済み) (レベルAA) 以下のものにも適用されます: 改正第508条 ●501(ウェブ)(ソフトウェア) ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) 音声解説は、同期メディアに含まれるすべての録画済みビデオコンテンツに提供されます。	部分的に サポート	Edpuzzleは、動画に独自の音声メモやナレーションを追加して内容を充実させる機会を提供し、教師が視聴者に最適なコンテンツを選択またはアップロードすることを前提としています。
1.3.4 方向 (レベルAA 2.1および2.2)コンテンツは、特定の表示方向が必須でない限り、縦向きや横向きなどの単一の表示方向に表示および操作を制限しません。	サポート	デバイスはどの向きでも使用できます。

基準	適合レベル	備考および説明
1.3.5 入力目的の特定 (レベルAA 2.1および2.2) ユーザーに関する情報を収集する各入力フィールドの目的は、以下の場合にプログラムによって決定できます。- 入力フィールドが「ユーザーインターフェイスコンポーネントの入力目的」セクションで特定された目的を果たす場合。 - コンテンツは、フォーム入力データの期待される意味を識別するための技術を使用して実装されています。	サポート	
1.4.3 コントラスト(最小) (レベルAA) 以下も対象となります: <u>改正第508条</u> ●501(ウェブ)(ソフトウェア) ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) テキストおよびテキスト画像の視覚的表示は、以下の例外を除き、少なくとも4.5:1のコントラスト比を持つものとする。 - 大きい テキスト: 大きなテキストおよび大きなテキストの画像は、少なくとも3:1のコントラスト比を持つ。 - 偶発: 非アクティブなユーザーインターフェイスコンポーネントの一部であるテキストまたはテキスト画像、純粋な装飾であるテキストまたはテキスト画像、誰にも見えないテキストまたはテキスト画像、または重要な他の視覚コンテンツを含む画像の一部であるテキストまたはテキスト画像には、コントラスト要件はありません。 - ロゴタイプロゴやブランド名の一部であるテキストには、最低コントラスト要件はありません。	サポート	重要なテキストはすべて、最小コントラスト比を満たしています。
1.4.4 テキストのサイズ変更 (レベルAA) 以下のものにも適用されます: <u>改正第508条</u> ●501(ウェブ)(ソフトウェア) ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) キャプションと画像テキストを除き、テキストは補助技術を使用せずに、コンテンツや機能を損なうことなく最大200パーセントまでサイズ変更できます。	サポート	

基準	適合レベル	備考および説明
1.4.5 テキストの画像 (レベルAA) 以下のものにも適用されます: <u>改正第508条</u> ●501(ウェブ)(ソフトウェア) ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) 使用されている技術で視覚的な表現が可能 な場合、以下の例外を除き、テキストの画像 ではなくテキストを使用して情報を伝える。 -カスタマイズ可能テキストの画像は、ユー ザーの要望に合わせて視覚的にカスタマイズ できます。 -不可欠特定のテキスト表現方法は、伝達さ れる情報にとって不可欠である。	サポート	Edpuzzleは、ロゴタイプまたは 装飾画像を含むテキスト画像の みを使用します。
1.4.10 リフロー (レベル AA 2.1 および 2.2) コ ンテンツは、情報や機能の損失なく、また 2 次元スクロールを必要とせずに表示できま す。 - 320 CSS ピクセルに相当する幅の垂直 スクロールコンテンツ。 - 水平スクロールするコンテンツの高さは、 CSSピクセルで256に相当します。 ただし、使用または意味を理解するために二 次元レイアウトが必要なコンテンツの一部を 除く。	サポート	当社のインターフェースは完全 に 応答性は高いが、一部のデー タテーブルでは 二次元スクロール。
1.4.11 非テキストの対比 (レベルAA 2.1およ び2.2) 以下の視覚表現は、隣接する色に対して少な くとも3:1のコントラスト比を持つ必要がありま す。 - ユーザーインターフェイスコンポーネント: ユーザーインターフェイスコンポーネントと状 態を識別するために必要な視覚情報。ただ し、非アクティブなコンポーネント、またはコン ポーネントの外観がユーザーエージェントに よって決定され、作成者によって変更されない 場合は除く。 - グラフィックオブジェクト: 内容を理解するた めに必要なグラフィックの一部。ただし、特定 のグラフィック表示が伝達される情報にとって 不可欠な場合は除く。	サポート	

基準	適合レベル	備考および説明
1.4.12 テキスト間隔 (レベルAA 2.1および2.2) 以下のテキストスタイルプロパティをサポートするマークアップ言語を使用して実装されたコンテンツでは、以下のすべてを設定し、他のスタイルプロパティを変更しなくても、コンテンツや機能が失われることはありません。 - 行の高さ(行間隔)は、フォントサイズの少なくとも1.5倍にする。 - 段落の後の行間は、フォントサイズの少なくとも2倍にしてください。 - 文字間隔(トラッキング)は、フォントサイズの少なくとも0.12倍とする。 - 単語間の間隔は、フォントサイズの少なくとも0.16倍にしてください。 例外: 書かれたテキストにおいてこれらのテキストスタイルプロパティの1つ以上を使用しない人間の言語および文字体系は、その言語と文字体系の組み合わせに存在するプロパティのみを使用して準拠することができます。	サポート	コンテンツは、行間、文字間隔、単語間隔など、カスタム設定に完璧に対応します。
1.4.13 ホバーまたはフォーカス時のコンテンツ (レベルAA 2.1および2.2) ポインタのホバーまたはキーボードフォーカスを受け取ってからそれを取り除くと、追加コンテンツが表示されてから非表示になる場合、次のことが当てはまります。 - 解雇可能: 追加コンテンツが入力エラーを伝えたり、他のコンテンツを隠したり置き換えたりしない限り、ポインタのホバーやキーボードのフォーカスを移動せずに追加コンテンツを閉じるメカニズムが利用可能です。 - ホバリング可能ポインタを重ねることで追加コンテンツが表示される場合、ポインタを追加コンテンツの上にも移動しても追加コンテンツは消えません。 - 持続的追加コンテンツは、マウスオーバーまたはフォーカスによるトリガーが解除されるか、ユーザーがそれを閉じるか、またはその情報が有効でなくなるまで表示されたままになります。 例外: 追加コンテンツの視覚的な表示はユーザーエージェントによって制御され、作成者によって変更されることはありません。	サポート	Edpuzzleは、マウスオーバーやフォーカス時にコンテンツを表示することにあまり依存していませんが、表示する際には、マウスオーバー可能で、表示が持続し、空白部分や装飾要素のみを覆います。

基準	適合レベル	備考および説明
2.5.7 引きずり動作 (レベルAA 2.2のみ) ドラッグ操作を必要とするすべての機能は、ドラッグが必須である場合、または機能がユーザーエージェントによって決定され、作成者によって変更されない場合を除き、ドラッグを使わずに単一のポインターで実現できます。	しない サポート	リスト内の項目の順序変更は、現時点ではドラッグ & ドロップでのみ可能です。
2.5.8 ターゲットサイズ(最小) (レベルAA 2.2のみ) ポインタ入力のターゲットのサイズは、少なくとも 24 x 24 CSS ピクセルです。ただし、次の場合は除きます。 - 間隔: サイズが小さいターゲット (24 x 24 CSS ピクセル未満) は、それぞれのバウンディング ボックスの中心に 24 CSS ピクセルの円を配置した場合に、円が他のターゲットまたは別のサイズが小さいターゲットの円と交差しないように配置されます。 - 同等: 同じページ上のこの基準を満たす別のコントロールを使用して、この機能を実現できます。 - インライン: 対象が文中に含まれているか、または対象以外のテキストの行の高さによってサイズが制限されている場合。 - ユーザーエージェント制御: ターゲットのサイズはユーザーエージェントによって決定され、作成者によって変更されることはありません。 - 必須: 特定の対象物の提示方法は、伝達される情報にとって不可欠であるか、または法律で義務付けられています。	サポート	

基準	適合レベル	備考および説明
3.1.2 部品の言語 (レベルAA) 以下も対象となります: 改正第508条 ●501(ウェブ)(ソフトウェア) ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) コンテンツ内の各段落やフレーズの人間が使う言語は、固有名詞、専門用語、言語が特定できない単語、およびすぐ周囲のテキストの日常語の一部となっている単語やフレーズを除き、プログラムによって判別できます。 3.2.3 一貫性のあるナビゲーション (レベルAA) 以下も対象となります: 改正第508条 ●501 (Web)(ソフトウェア) – Web以外のソフトウェアには適用されません ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) – Webドキュメント以外には適用されません 一連のウェブページ内で複数のウェブページに繰り返されるナビゲーション機構は、ユーザーによる変更がない限り、繰り返されるたびに同じ相対的な順序で出現します。	部分的にサポート サポート	スクリーンリーダーは教師または学生が作成した英語以外のコンテンツ。
3.2.4 一貫性のある識別 (レベルAA) 以下も対象となります: 改正第508条 ●501 (Web)(ソフトウェア) – Web以外のソフトウェアには適用されません ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) – Webドキュメント以外には適用されません 一連のウェブページ内で同じ機能を持つコンポーネントは、一貫して識別されます。	サポート	
3.3.3 エラーの提案 (レベルAA) 以下のものにも適用されます: 改正第508条 ●501(ウェブ)(ソフトウェア) ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) 入力エラーが自動的に検出され、修正案がわかっている場合は、修正案が提供されます。	サポート	

基準	適合レベル	備考および説明
コンテンツのセキュリティまたは目的を損なう場合を除き、ユーザーに対して許可を与える。		
3.3.4 エラー防止(法律、財務、データ) (レベルAA) 以下のものにも適用されます: <u>改正第508条</u> ●501(ウェブ)(ソフトウェア) ●504.2(オーサリングツール) ●602.3(サポートドキュメント) ユーザーに法的義務や金銭取引を生じさせるウェブページ、データストレージシステム内のユーザーが制御可能なデータを変更または削除するウェブページ、あるいはユーザーテストの回答を送信するウェブページについては、以下のいずれかが少なくとも1つ当てはまります。 1. 取り消し可能: 提出内容は取り消し可能です。2. チェック済み: ユーザーが入力したデータは入力エラーがないかチェックされ、ユーザーはエラーを修正する機会が与えられます。3. 確認済み: 提出を確定する前に、情報を確認、確認、修正するための仕組みが利用可能です。	サポート	本製品の性質上、生徒の回答を編集して再提出できるのは、担当教師の許可がある場合に限りです。
3.3.8 アクセシビリティ認証 (最小)(レベルAA 2.2のみ) 認証プロセスのどの段階においても、以下のいずれかの条件を満たす場合を除き、認知機能テスト(パスワードの記憶やパズルの解法など)は必須ではありません。 代替案: 認知機能テストに依存しない別の認証方法。 - メカニズム: 認知機能テストの実施を支援するメカニズムが用意されています。 - 物体認識: 認知機能テストは、物体を認識することです。 - 個人コンテンツ: 認知機能テストは、ユーザーがウェブサイトを提供した非テキストコンテンツを識別することです。	サポート	認証プロセスでは、背後にボットがいると疑われる場合、CAPTCHAの完了を求められることがあります。 人間が介入が必要な場合、Captchaウィジェットはサポートします 支援技術に対応し、視覚、聴覚、運動制御における制限。

基準	適合レベル	備考および説明
4.1.3 ステータスメッセージ (レベルAA 2.1および2.2) マークアップ言語を使用して実装されたコンテンツでは、ステータスメッセージは役割やプロパティを通じてプログラムの決定できるため、フォーカスを受け取ることなく支援技術によってユーザーに表示できます。	部分的にサポート	必須ではない新興要素の中には、「役割」属性を含まないものもあるかもしれません。

表3: 改訂版セクション508レポート

第3章: 機能的パフォーマンス基準

基準	適合レベル	発言と説明
301 一般。		
301.1 適用範囲 第3章の要件は、情報通信技術 (ICT) に必要とされる場合には適用される。 508 第2章 (スコープ要件) 、255 第 2 章 (適用範囲の要件)、および改訂 508 基準または改訂 255 ガイドラインの他の章で別途参照されている場合。		
302 機能的パフォーマンス基準。		
302.1 視覚障害。 視覚的な操作モードが提供される場合、ICT は、ユーザーの視覚を必要としない操作モードを少なくとも1つ提供しなければならない。	サポート	スクリーンリーダーを使用して操作できます。
302.2 視覚障害のある方。 視覚的な操作モードが提供される場合、ICT は、視覚に制限のあるユーザーが利用できる操作モードを少なくとも1つ提供しなければならない。	サポート	
302.3 色の知覚がない。 視覚的な操作モードが提供される場合、ICT は、ユーザーが色を認識する必要のない視覚的な操作モードを少なくとも1つ提供しなければならない。	サポート	
302.4 聴覚障害なし。 音声による動作モードが提供される場合、ICT は、ユーザーの聴覚を必要としない動作モードを少なくとも1つ提供しなければならない。	サポート	Edpuzzleは自動的に生成された字幕 YouTubeとアップロードされた動画。
302.5 聴覚に障害のある方。 音声による操作モードが提供される場合、ICT は、聴覚に障害のあるユーザーが利用できる操作モードを少なくとも1つ提供しなければならない。	サポート	Edpuzzleは自動的に生成された字幕 YouTubeとアップロードされた動画。

基準	適合レベル	発言と説明
302.6 音声なし。 音声が入力、制御、または操作に使用される場合、ICTは、ユーザーの音声入力を必要としない操作モードを少なくとも1つ提供しなければならない。	サポート	質問と回答は音声形式とテキスト形式の両方で受け付けられます。
302.7 限定的な操作を伴う。 手動操作モードが提供される場合、ICTは、精密な運動制御や同時手動操作を必要としない操作モードを少なくとも1つ提供しなければならない。	サポート	キーボードで操作可能。
302.8 範囲と強度が限られています。 手動操作モードが ただし、ICTは、限定された範囲と限定された強度で動作可能な動作モードを少なくとも1つ提供するものとする。	サポート	キーボードで操作可能。
302.9 言語、認知、学習能力に制限がある。 ICTは、認知能力、言語能力、学習能力に制限のある人々がより簡単かつ容易に利用できるような機能を提供するべきである。	サポート	

第4章:ハードウェア

注:NEdpuzzleには適用されません。

第5章:ソフトウェア

基準	適合レベル	発言と説明
501.1 適用範囲 – WCAG 2.0 AAの組み込み 第5章の要件は、508第2章(適用範囲の要件)、255第2章(適用範囲の要件)で要求される場合、および改訂版508規格または改訂版255ガイドラインの他の章で参照されている場合、ソフトウェアに適用されるものとする。 例外: Web アプリケーションがプラットフォームアクセシビリティ サービスにアクセスできず、プラットフォームアクセシビリティ サービスにアクセスするコンポーネントが含まれていない場合、502 に準拠する必要はありません。		

基準	適合レベル	発言と説明
503 ただし、WCAG 2.0 のレベル A およびレベル AA の達成基準と適合要件に準拠していることが条件です（参照により組み込まれています。702.10.1 を参照）。		
502 支援技術との相互運用性		
502.1 一般事項 ソフトウェアは支援技術と相互運用可能であり、502に準拠しなければならない。		
502.2 文書化されたアクセシビリティ機能 プラットフォームドキュメントでアクセシビリティ機能として定義されているプラットフォーム機能を持つソフトウェアは、502.2に準拠しなければならない。		
502.2.1アクセシビリティ機能のユーザー制御。 プラットフォームソフトウェアは、プラットフォームのドキュメントでアクセシビリティ機能として定義されているプラットフォーム機能に対するユーザーの制御機能を提供するものとする。	サポート	
502.2.2 アクセシビリティ機能の中断なし。 ソフトウェアは、プラットフォームで定義されている機能を妨害してはならない。プラットフォームドキュメントアクセシビリティ機能として。	サポート	
502.3 アクセシビリティサービス。 プラットフォーム開発者が提供するプラットフォームソフトウェアおよびソフトウェアツールは、プラットフォーム上で動作するアプリケーションが支援技術と相互運用できるようにするための、文書化されたアクセシビリティサービスセットを提供し、502.3に準拠しなければならない。プラットフォームでもあるアプリケーションは、基盤となるプラットフォームのアクセシビリティサービスを公開するか、その他の文書化されたアクセシビリティサービスを実装しなければならない。		
502.3.1オブジェクト情報。 オブジェクトの役割、状態、プロパティ、境界、名前、および説明は、プログラムによって決定可能である必要がある。	サポート	

基準	適合レベル	発言と説明
502.3.2 オブジェクト情報の変更。設定可能な状態とプロパティ ユーザーは設定可能であること プログラム的に、以下を含む 支援技術。	サポート	
502.3.3 行、列、およびヘッダー。オブジェクトがデータテーブル内にある場合、占有されている行と列、およびそれらの行または列に関連付けられているヘッダーは、プログラムによって特定可能でなければならない。	サポート	
502.3.4 値。 オブジェクトに関連付けられた現在の値、および許容される値のセットまたは範囲は、プログラムによって決定可能である必要がある。	サポート	
502.3.5 値の変更。 ユーザーが設定できる値は、支援技術を含め、プログラムによって設定できるものでなければならない。	サポート	
502.3.6 ラベルの関係。 あるコンポーネントが別のコンポーネントのラベルとして持つ関係、または別のコンポーネントによってラベル付けされる関係は、プログラムによって判別可能でなければならない。	サポート	
502.3.7 階層関係あるコンポーネントが別のコンポーネントのコンテナである、または別のコンポーネントに包含されるという階層的(親子)関係は、プログラムによって判別可能でなければならない。	サポート	
502.3.8 テキスト。 テキストオブジェクトの内容、テキスト属性、および画面に表示されるテキストの境界は、プログラムによって決定可能であること。	サポート	
502.3.9 テキストの変更。 ユーザーが設定できるテキストは、支援技術を含め、プログラムによって設定できるものでなければならない。	サポート	
502.3.10 アクション一覧。 オブジェクトに対して実行可能なすべてのアクションのリストは、プログラムによって決定可能でなければならない。	サポート	

基準	適合レベル	発言と説明
502.3.11 オブジェクトに対する操作。 アプリケーションは、支援技術がオブジェクトに対して利用可能なアクションをプログラムによって実行できるようにするものでなければならない。	サポート	
502.3.12 フォーカスカーソル。 アプリケーションは、ユーザーインターフェースコンポーネントのフォーカス、テキスト挿入位置、および選択属性を追跡するために必要な情報とメカニズムを公開しなければならない。	サポート	
502.3.13 フォーカスカーソルの変更。ユーザーが設定できるフォーカス、テキスト挿入ポイント、および選択属性は、支援技術の使用を含め、プログラムによって設定できるものでなければならない。	サポート	
502.3.14 イベント通知。 コンポーネントの状態、値、名前、説明、境界の変更など、ユーザー操作に関連するイベントの通知は、支援技術に提供されるものとする。	サポート	
502.4 プラットフォームのアクセシビリティ機能。プラットフォームおよびプラットフォームソフトウェアは、ANSI/HFES 200.2「ソフトウェアユーザーインターフェースの人間工学 - パート2: アクセシビリティ(2008)」(参照により組み込まれる。702.4.1を参照)に記載されている要件に準拠しなければならない。 A. セクション 9.3.3 複数の(コード)キーストロークの連続入力を可能にする。 B. セクション9.3.4 キーの受け入れ前に遅延時間を調整する。 C. セクション 9.3.5 同一キーの二重入力の許容度を調整する。D. セクション 10.6.7 ユーザーが音声出力の視覚的な代替手段を選択できるようにする。 E. セクション 10.6.8 視覚イベントに対応する音声を同期する。 F. セクション10.6.9 音声出力サービスを提供する。 G. セクション 10.7.1 提供されたキャプションを表示する。	サポート	

基準	適合レベル	発言と説明
503申請		
503.1 一般事項 申請書は503に準拠するものとする。		
503.2 ユーザー設定。 アプリケーションは、プラットフォーム設定から色、コントラスト、フォントの種類、フォントサイズ、フォーカスカーソルに関するユーザー設定を可能にするものとする。	サポート	EdpuzzleはブラウザとOSの設定に依存します。
503.3 代替ユーザーインターフェース。 アプリケーションが支援技術として機能する代替ユーザーインターフェースを提供する場合、当該アプリケーションはプラットフォームおよびその他の業界標準のアクセシビリティサービスを使用するものとする。	サポート	
503.4 字幕および音声解説のユーザーコントロール。 ICTが音声と同期したビデオを表示する場合、ICTは503.4に準拠したクローズドキャプションと音声解説のユーザーコントロールを提供しなければならない。		
503.4.1 字幕コントロール。 音量調整のためのユーザーコントロールが提供されている場合、ICTは、音量または番組選択のためのユーザーコントロールと同じメニューレベルで、字幕選択のためのユーザーコントロールを提供するものとする。	サポート	
503.4.2 音声解説コントロール。 番組選択のためのユーザーコントロールが提供されている場合、ICTは、音量または番組選択のためのユーザーコントロールと同じメニューレベルで、音声解説を選択するためのユーザーコントロールを提供するものとする。	サポート	
504 オーサリングツール		
504.1 一般事項 アプリケーションがオーサリングツールである場合、アクセシビリティに必要な情報が宛先フォーマットでサポートされている範囲で、アプリケーションは504に準拠しなければならない。		

基準	適合レベル	発言と説明
504.2 コンテンツの作成または編集。オーサリングツールは、サポートされているすべての機能および該当する場合はオーサリングツールがサポートするファイル形式について、WCAG 2.0 のレベル A およびレベル AA 達成基準と適合要件に準拠したコンテンツを作成または編集するための操作モードを提供する必要があります。オーサリングツールは、アクセシビリティに必要な情報を上書きするオプションをオーサリングツールに提供する必要があります。例外: オーサリングツールは、プレーンテキストのソースコードを直接編集する場合、504.2 に準拠する必要はありません。	WCAG 2.0のセクションを参照してください。	WCAG 2.0のセクションを参照してください。
504.2.1 フォーマット変換におけるアクセシビリティのために提供された情報の保存。 オーサリングツールは、コンテンツをある形式から別の形式に変換する場合、またはコンテンツを複数の形式で保存する場合、変換先の形式でサポートされている範囲で、アクセシビリティに必要な情報を保持しなければならない。	サポート	
504.2.2 PDFエクスポート。 ISO 32000-1:2008 (PDF 1.7) に準拠した PDF ファイルをエクスポートできるオーサリングツールは、ANSI/AIIM/ISO 14289-1:2016 (PDF/UA-1) に準拠した PDF ファイルをエクスポートできる必要もある。	適用できない	PDFエクスポート機能はありません。
504.3 プロンプト。 オーサリングツールは、サポートされている機能についてWCAG 2.0のレベルAおよびレベルAAの達成基準と適合要件に準拠したコンテンツを作成するよう作成者に促す操作モードを提供し、該当する場合は、オーサリングツールがサポートするファイル形式にも準拠するようにするものとする。	サポート	Edpuzzleは適切なツールを備えた教師(音声の追加、音声メモの挿入、字幕を有効にするなど)コンテンツにアクセス可能視聴者のニーズに基づいて。
504.4 テンプレート。 テンプレートが提供される場合、WCAG 2.0 のレベル A およびレベル AA の達成基準と適合要件に準拠したコンテンツ作成を可能にするテンプレートが、サポートされている機能のさまざまなテンプレート用途、および該当する場合は、オーサリングツールでサポートされているファイル形式に対して提供されるものとする。	適用できない	Edpuzzleからはテンプレートは提供されていません。

基準	適合レベル	発言と説明
601 一般		
601.1 適用範囲 第6章の技術要件は、508第2章（適用範囲要件）、255第2章（適用範囲要件）で要求される場合、および改訂版508規格または改訂版255ガイドラインの他の章で参照されている場合、ICTサポート文書およびサービスに適用されるものとする。		
602 サポートドキュメント		
602.1. 一般事項 ICTの使用を裏付ける文書は602に準拠しなければならない。	サポート	
602.2 アクセシビリティと互換性機能。 ドキュメントには、第4章および第5章で要求されるアクセシビリティ機能と互換性機能の一覧と使用方法の説明を記載しなければならない。ドキュメントには、組み込みのアクセシビリティ機能と、支援技術との互換性を提供するアクセシビリティ機能の両方を含めなければならない。		
602.3 電子サポート文書。 ウェブベースのセルフサービスサポートを含む電子形式のドキュメントは、WCAG 2.0のレベルAおよびレベルAAの達成基準と適合要件に準拠しなければならない。	見る WCAG 2.0 セクション	見る WCAG 2.0 セクション
602.4 電子化されていないサポート文書の代替フォーマット。 サポート資料が電子形式以外でのみ提供される場合、障害のある方が利用できる代替形式は、要請に応じて提供されるものとする。	適用できない	サポートドキュメントは、電子フォーマット...
603 サポートサービス。		

基準	適合レベル	発言と説明
603.1 一般事項 ヘルプデスク、コールセンター、トレーニングサービス、自動セルフサービス技術サポートを含むがこれらに限定されないICTサポートサービスは、603に準拠しなければならない。		
603.2 アクセシビリティおよび互換性機能に関する情報。 ICTサポートサービスには、602.2で要求されるアクセシビリティと互換性機能に関する情報が含まれるものとする。	サポート	
603.3 コミュニケーションニーズへの対応 サポートサービスは、利用者に直接提供されるか、または連絡窓口への紹介を通じて提供されるものとする。このようなICTサポートサービスは、障がいのある方のコミュニケーションニーズに対応しなければならない。	サポート	

免責事項

© 2019 - 2026 Edpuzzle, Inc. 無断複写・転載を禁じます。本書に記載されている実際の企業名および製品名は、それぞれの所有者の商標である場合があります。本書の情報は、発行日時点におけるEdpuzzleの見解を表しています。Edpuzzleは、発行日以降に提示される情報の正確性を保証するものではありません。Edpuzzleは、製品のアクセシビリティに関する新しい情報が入手可能になり次第、ウェブサイトを定期的に更新します。

この文書には、Webコンテンツアクセシビリティガイドライン ([WCAG 2.2](#)) 著作権 © 2015 W3C® (MIT、ERCIM、慶應義塾大学、北京航空航天大学)。この文書はウェブコンテンツアクセシビリティガイドライン (WCAG) ではなく、その代替として使用すべきではありません。WCAGの抜粋は、Edpuzzleが関連規定に準拠していることを詳細に説明する目的でのみ参照されています。ガイドラインの完全なコピーは、以下のリンクから入手できます。[W3C水](#)。

この文書は情報提供のみを目的としています。EDPUZZLEは、この文書に関して明示的または黙示的な保証を一切行いません。